

## 世

界で初めての不幸論。考えただけで、ワクワクするではないか。人は、不幸が大好きなのだと思う。幸せを望みはするが、一方で、不幸をタノシミたい、不幸を遊びたいという心理もあるのではないかと。

「不幸とは何か」(仮) (PHP研究所) は早く読みたい一冊だ。「どんな人生も不幸である。真実から目を逸らし無理に幸福を装うことをやめ、不幸を自覚して生きることを」と

最近「生き方本」が売れているのは、読者が、心のどこかで自分を不幸だと思っている部分があるからかもしれない。キョーレツなタイトルをつけた。仮題だからあれこれ考えていると思うが、書名だけで買ってしまおうのをお願いしたい。

たいがい人は、自分を不幸と自覚しているもの。その意味では「身近」である。「ユニーク」でもあり、80年代にイタリアのピエモンテ州ブラで始まった、食文化を守る運動「ファストフードに対して、冗談で生まれた言葉らしい。

スローフード運動というのがある。「伝統的食材を守り、味や料理を楽しむ、次世代にも本物を伝えていくこと。そして、何から何まであくせく進む個性を主張していくこと」をいう。「ニッポン東京スローフード宣言」(木楽舎)は、東京圏にスポットを当て、スローフードの

の環境を見直し、人と語らう。伝統、ゆっくり、本物、安全といったキーワードで、この本は注目される。狂牛病騒ぎ以降、全農、日本ハム、雪印食品など食の偽装事件が相次いだため、スローフードはにわかに脚光を浴びるようになった。その先端の波にこの本は乗る。80



「不幸とは何か」(仮) 中島義道 PHP研究所 本体予価 660円 10月15日発売予定	80 Point
「ニッポン東京スローフード宣言!」 ニッポン東京スローフード協会 木楽舎 本体価格 1600円 10月上旬発売予定	80 Point
「ライブニッツ術 ——モナドは世界を編集する」 佐々木能章 工作舎 本体予価 3800円 10月中旬発売予定	75 Point
「東京大地震は必ず起きる」 片山恒雄 文芸春秋 本体予価 680円 10月21日発売予定	75 Point
「人生は素晴らしいものだ」 オグ・マンディーノ PHP研究所 本体予価 1200円 10月15日発売予定	75 Point

精神に則っているとと思われる生産者、小売店や専門店、レストラン、そして体験農業スポットまで、さまざまな角度からスローフードライフを紹介している。これ一冊で、東京のスローフードがわかる。ほとんどのページが写真入りでオールカラー。「ゆっくり食事をして、いままで食べてきた食

ブニッツ」の思想が、ちょうど三百年の年月を経て、現実化する。深い思索に、テクノロジは三百年かかって追いついた。黒崎政男氏(朝日新聞)。哲学者、数学者、法学者、歴史家、外交官、図書館員……。パロッドの天才ライブニッツの、分断された学問を再統合する自由で創造的な姿勢が、今の時代

に求められている。「ライブニッツ術」(工作舎)は、ライブニッツの発想や情報処理の妙技に着目し、四つの視座から、ライブニッツ哲学の「考え方の根っこ」にわかりやすく迫る本だ。発想術/私の存在術/発明術と実践術/情報ネットワーク。難解なテーマを、わかりやすく紹介している。

哲学すると頭が柔らくなる。ビジネスマンの読書は、ライブニッツまでできていい。75。「東京大地震は必ず起きる」(文芸春秋)は、もう少し、タイトルに驚きが欲しい。「政府や企業の危機管理体制を含めて事前・事後のあらゆる対応を明示した防災教科書。出火や延焼などで特に危険な区域はどこか」。販売は東京に限定されるが、そのぶん売りやすい。新書という手軽さが、売りにつながる。75。

★「十二番目の天使」が出たこと、オグ・マンディーノは、日本でもすっかり有名になってしまった。彼の本が売れる路線は、すでに敷けている。「人生は素晴らしいものだ」(PHP研究所)は、マンディーノの成功哲学の原点である。「人類史上最高の成功を手に入れた男が語る『人生のルール』」。小説ではないが、知名度読む人が多いだろう。75。

新書という手軽さが、売りにつながる。75。

## 新刊フラッシュ

「マッキンゼーから生まれたMBA世界最強の戦略思考」

インバルタ原案・原作 / グローバルタスクフォーエクス

総合法令 本体価格一九〇〇円  
マッキンゼーのコンサルティング業務に開発されたeラーニング教材を書籍化。MBA理論を現実のビジネスでどう活用するかを、専門用語を使わずに解説。オールカラーのイラストも豊富。CD-ROM付き。

「シスコ」

デービッド・スタウワー / 金利光沢  
三修社 本体価格三二〇〇円  
eコマース(電子商取引)で世界を制覇したトップ企業・シスコシステムズの経営戦略を徹底説明。その強さは、CEOに就任したジョン・チェンバースという人物に負うところが大きいと著者はみている。

「農業に転職する」 有坪民雄  
プレジデント社 本体価格一五〇〇円  
プロの経営コンサルタントが農業に転職。その体験が「就職戦略マニュアル」として結実した。農業は向く人と向かない人がいるという。自己分析を促しつつ、計画から農村で生き抜くための心得を提示する。

「良問厳選数学バズル」  
数的推理能力向上委員会  
新潮社 本体価格七八〇円  
最近の有名中学や難関大学の数学問題は、解法の丸暗記やテクニックだけでは攻略できないレベルになっている。数学の本質は思考力・発想力にある。理数が得意な人もそうでない人も、就職準備や大脳の鍛錬に、一度挑戦してみるとおもしろい。

「コーチングマネジメント」  
伊藤守  
デスカヴァー 本体価格二〇〇〇円  
シンプルかつ基本的な手法として注目されている「コーチング」は、たしてどんな点がマネジメントに革命をもたらすのか。本書は、その理論から実践、企業内プログラムとしての導入法までを具体的に示す。